

議 事 録

件 名		第5回 町田市下水道ビジョン策定懇談会
日 時		2011年4月28日(木) 14:00～15:50
場 所		成瀬クリーンセンター 新館会議室
出席者 (敬称略)	委 員 *:会長	高千穂 安長委員*、松本 暢子委員、 市古 太郎委員、盛永 久恵委員、松田 英行委員、 石川 旭委員、渡辺 洋委員
	上下水道部	渋谷部長、工務課 福田課長、業務課 稲田課長、 水質管理課 細野課長、水再生課 河原課長
	事 務 局	上下水道総務課:須原担当課長、川畑係長、町田担当係長、 保屋野、曾根
議 題	1 下水道ビジョン(パブリックコメント案)について 2 下水道アクションプラン素案について 3 その他	
議 題		
議題 1 下水道ビジョン案について		
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前回懇談会(11/3/22)の下水道ビジョン案からの修正点について報告を行った。 	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ■ P.23の水路の水質調査のグラフだが、2回の結果ではサンプルとして少ないのでは。 →昨日3回目の調査を行い、現在分析中。ビジョンには3回目の結果も載せる。 ■ 市街化調整区域の汚水施設整備についてだが、将来人口が減ることも考慮して計画を立てて欲しい。 →北部丘陵の計画では営農人口を増やすことも考えており、それらも考慮して判断したいと考えている。 ■ P.47の地震対策の中に東日本大震災のことが触れられていないので、今回の地震がビジョンに反映されていないように思えてしまう。 →アクションプランでは今回の地震を踏まえた対策を進めるという記述をしているが、ビジョンでは一切触れていないので、検討したい。 ■ 計画の根幹となる基本理念・基本方針に、「市民の協力、理解」といった部分が足りないのでは。 →以前も同じ指摘を受け、何箇所かに「市民の協力、理解」といった部分を加えてはいるが、確かに基本理念・基本方針では触れていないので、検討したい。 ■ P.31の「利用者ができること」の文中に、約1cc、約20ccなどと量を記述しているが、大さじ何杯などと分かりやすく表現して欲しい。 →了解した。 	
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 細かい修正は必要だが、内容は概ね了解。 	
議題 2 アクションプランについて		
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ アクションプラン素案の考え方等を説明した。 	

意見等	<p>■アクションプランを誰のために作っているのかが分かりづらい。市民向けに作っているのであれば、もう少し細かい配慮が欲しい。 例えば、P.6の表1中の「◎」と「○」の違いが何かや従来から実施している事業が載っていないなど、まだまだ改善が必要。 →まだ素案の段階でかなり不十分なものと認識している。次回までに修正したい。</p> <p>■アクションプランには親水施設として小野路川の整備が挙げられているが、例えば蓋かけされた水路の蓋をとりオープンにして水辺環境を充実していくという考えは。 →これまでいくつかの親水施設の整備を進めてきている。しかし、限られた財源の中で事業の選択をすると、19箇所の浸水被害対策地区の整備の方が優先度が高い。また、神戸で5人の児童が亡くなった水難事故をきっかけにクローズアップされた安全性の問題や維持管理に余分に手がかかる問題があり、慎重に考えていく必要がある。</p> <p>■東日本大震災によって地震対策に市民の関心が高まる中、なぜマンホールトイレの整備にこんなに時間がかかるのか →国費を充当して事業を実施するためには、地震対策計画に同事業を位置付ける必要があり、また、国からはまず処理場に直結した幹線を耐震化する必要があるのではという指摘もあり、国・都との調整に時間を要することからこのスケジュールとした。</p> <p>■避難所ではトイレ排水だけでなく、炊事や洗濯などの排水もあることから、そういったことも考慮願いたい。 →避難所の汚水をきちんと流す上でも、まず管きよの耐震診断が必要となる。</p> <p>■P.12の維持管理の中に更新事業が含まれているとのことだが、別のものではないのか。 →下水道の場合、維持管理に更新も含まれているのが一般的なことから、ここでは一本化している。もう少し分かりやすい説明を考えたい。</p> <p>■市民等への働きかけといった部分がアクションプランになると薄れてしまっている感じがする。P.13の「下水道事業のPRの充実」のところをもう少し具体的に表す必要があるのでは。 →検討したい。</p> <p>■P.17の「達成状況の確認」のところで、公表の手法が示されておらず、具体性が無い。 →検討したい。</p> <p>■参考資料となっている「財政見通し」だが、きちんと章立てすべき内容では。 →現在策定中の新・基本計画の財政見通しとの整合が必要だが、そこまで至っていないことから今回は参考資料とした。</p>
検討結果	<p>■次回懇談会までに必要な修正を行う。</p>
議題 3 その他	
報告内容	<p>■次回の懇談会は、6月下旬から7月上旬になる予定。決まり次第、連絡する。</p>